

ここが聞きたい

一般質問



議会ホームページで本会議の映像を見ることができます。

www2.city.tahara.aichi.jp/gikai/

田原市議会

インターネット議会中継

生中継・録画中継

代表質問

公共施設の適正化の考えは

市民サービスを維持した上で、民間活力も視野に入れてしっかりと取り組む



自民クラブ
仲谷 政弘

平成29年度予算編成 並びに重点施策について

問 3つの予算編成の基本方針により施策を展開するとのことだが、はじめに、新年度予算（歳出）の、財政規模縮小に合わせた取り組みについて伺う。

答 行政改革の方針等に基づき事業の必要性や実施方法等をゼロから検証し、事業費の低減を図った。

問 予算編成の基本方針1「地方創生の加速」について、意欲ある農業者支援の取り組みは。

答 国の補助金活用や、ブランド認定品のピーアール、地元製品の販売拡大。6次産業化として道の駅田原めっくんはうすを整備する。

問 市の未利用地を活用したお年寄りの移住・定住を促進する熟年住宅の取り組みは。

答 民間活用等により適地での検討を行う。

問 渥美魚市場を活用した観光の取り組みは。

答 水産物の販売や、魚市場と連携した観光コースづくりを図る。

問 保育園の民営化を今後どう進めるか。

答 質の高い保育サービスと安定運営を行える事業者を選定し、可能な地域で順次進めて行く。

問 2小学校、3中学校再編後の再編の進め方は。

答 第1期（～H31年）の計画対象校はほぼ完了。今年度から地域・関係者と調整しながら、見直し作業を進めて行く。

問 基本方針2「安心・安全の推進」について、赤羽根地区の無医師状況への対応は。

答 医療スタッフの確保、診療所の開設場所、運営形態等を検討し、準備を進めている。

問 基本方針3「将来に向けた創意工夫」について、財源が減り、予算が縮小することは、無駄を省き効率化を進めなければならないが、公共施設の適正化をどう考えているか。

答 施設の合理化や人件費削減は、自治体合併の効果のひとつでもある。サービスを維持した上で、民間活力も視野に入れてしっかりと取り組む。